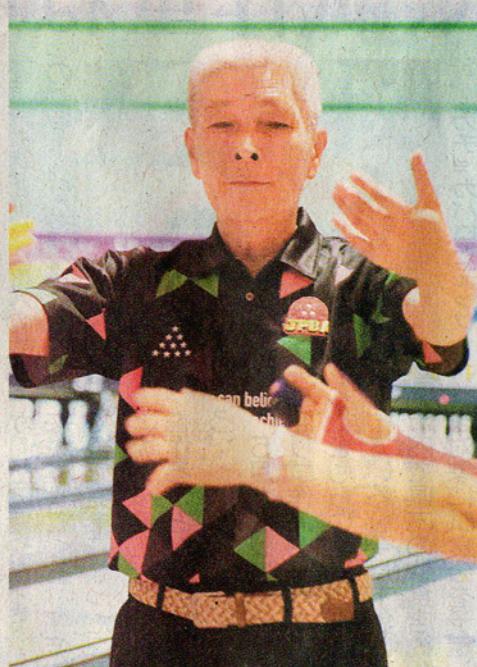


体力続く限り「現役」

すぽつと
ライ

71歳のプロボウラー

ひろふみ 博文さん
みの 萌



藤明成

【メモ】24日または27日から、各5週連続のボウリング教室が勝田パークボウルで始まり、生徒を募集中。茨城町在住。（ひたちなか支局・斎

ひたちなか市のボウリング場「勝田パークボウル」。ボウリング教室で、71歳のプロはお手本を披露し、華麗にストライクを決めた。

「やっぱり、ストライクを取ったときの快感がボウリングの醍醐味」と言うと、満面の笑みを浮かべた。

勝田パークボウルに所属し、ボウリング教室を持つ。

が80歳で約100人を指導する。生徒からは「的確にアドバイスしてくれ、性格も穏やか」と慕われている。

昭和40年代のボウリングブームのさなか、自身も19歳で熱中。女子プロ初のパーフェクトゲーム（300点満点）を達成した中山律子に魅せら

れた。26歳でプロデビュー。ボウリング場の支配人を務めながら、40代までは毎月2回

は公式戦に出場していた。

現在は公式戦の出場は年1回のみで、指導者が活動のメインになりつつある。県内在

住のプロボウラー全14人のうち、同級生のもう1人と並ん

ぎてから、筋力の低下など体の衰えを感じる。ただ、「体力が続く限り」プロを辞めるつもりはない。そして、生徒の存在も大きい。

「生徒がいるのに、このまま（教室を）終えたら無責任だ」。意思是固い。

毎月1回、県内のプロとアマの交流戦がある。

「若いプロには負けたくない。プロ1、2年目の子には今でも勝つ」

終始にこにこだったが、このときばかりは言葉に力が込められていた。

で最年長学年だ。

年齢などを理由に毎年10人

程度のプロが現役引退しているという。わが身も60歳を過